

東京都教育目標

- ・互いの人格を尊重し思いやりと規範意識のある人間
- ・社会の一員として社会に貢献しようとする人間
- ・自ら学び考え行動する個性と創造力豊かな人間

練馬区教育目標 教育基本法の精神にのっとり人間尊重の精神を基調とし学校・家庭・地域社会との緊密な連携のもとに、心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かな子供の育成を図る。

学校教育目標

- ・自主的に学び、考え、実行する人
- ・心豊かで、ともに助け合う人
- ・健康で、勤労を愛する人

期待される生徒像

- ・意欲的に学習に取り組む生徒
- ・自ら考え、判断できる生徒
- ・努力して助け合う生徒

一人一人の生徒が自らの目標や課題に挑戦して、自らを成長させていくことを支援する学校を目指す。

◎基礎基本の学習内容の定着

- ・学習指導要領の適切な実施と授業改善
- ・一人一人の生徒に応じた学習指導(意欲を引き出す)
- ・効果的な学習(少人数指導、T.T指導によるきめ細かな学習指導)
- ・教員の指導力向上(義務教育9年間を見通した小中一貫教育の研究)

各教科の指導の重点

- 基礎・基本の定着
 - ・一人一人の生徒に応じた学習指導(少人数授業)(複数教員指導)
 - ・わかる授業の工夫
 - ・指導方法の工夫、改善
- 学習指導の充実
 - ・学習意欲向上への指導
 - ・主体的な学習活動
 - ・学習方法の充実

総合的な学習の時間

地域の人材を活用し、大人とのふれあいや体験を通して自己理解を深め、生き方を考えさせ、生きる力や課題解決能力を養う。

本校における確かな学力

◎豊かな人間性や社会性

- ・自らを律しつつ、他人と共に協調し、他人を思いやる心や感動する心の育成
- ・豊かな言語感覚の育成
- ・生きて働くコミュニケーション能力の育成
- ・国際社会に生きる公民的資質の育成

◎学ぶ力・生きる力

- ・基礎・基本の徹底
- ・知識や技能に加え、学ぶ意欲の重視
- ・自ら学び、考える力の育成
- ・主体的な判断と問題解決能力の育成

◎家庭学習の定着

- ・学習習慣の確立に向けた家庭との連携
- ・健康の保持増進の育成と体力の向上
- ・[食]についての正しい認識と食生活の改善

道徳教育の指導の重点

- ・人権尊重の精神に立ち、自他の生命を尊重し、思いやりの心を培う。
- ・勤労と奉仕の精神の大切さを体験的に理解させ、道徳的实践能力を高める。

特別活動の指導の重点

- 学校・学年行事
 - ・集団の一員としての自覚と責任感を育む。
- 生徒会活動
 - ・自治能力を育成する。
- 学級活動
 - ・良好な人間関係を築く。

進路指導の指導の重点

- ・全校体制での指導の確立。
- ・3年間を見通した計画的・継続的な進路指導の推進。
- ・進路情報の積極的な提供により情報活用能力を高め、主体的な自己実現を図る。

生活指導の指導の重点

- ・基本的な生活習慣の徹底と責任ある行動
- ・相互に理解し協力し合う人間関係の構築
- ・自らの生活を見つめ直し改善する態度の育成
- ・特別支援を必要とする生徒への指導法と対応を工夫

本校の授業改善に向けた視点

指導内容、指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	小中一貫教育	評価活動の工夫	家庭や地域との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒に応じた学習指導(英語での少人数授業、数学学力向上支援講師活用) ・わかる授業の実践 ・補充教室(夏季休業中) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の着実な実施 ・授業時数確保と余剰時数の学習指導活用 ・年間指導計画、評価計画の早期立案と公開 ・朝読書の一層の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・9年間を見通した小中一貫研修の推進 ・学習習慣を定着させる指導法の研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科部会による組織的評価改善 ・自己評価による主体的な学びの継続 ・評価方法の公開 ・授業アンケートを生かした授業改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画、評価計画の保護者への公開 ・小学校との授業参観交流や指導方法の連携 ・学校公開、授業参観 ・地域講師による講座 ・家庭学習習慣の確立
		<p style="text-align: center;">校内研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正な評価・評定に対する検証 		

授業改善策の検証方法

- ・授業アンケートを実施し、各教科部会や分掌部会で組織的に授業改善策を検証する。
- ・校内研修会において、「児童・生徒、教師間の豊かなコミュニケーションをはぐくむ小中の連携～9年間の見通しを立てて」のもと小中の円滑な接続を図る上での9年間の見通しを立てた効果的な指導方法を検証する。